

プレスリリース  
PRESS RELEASE  
2025/3/10

アーツ前橋  
ARTS MAEBASHI

# 石田尚志 絵と窓の間

Ishida Takashi: Tableau and Window

2025年4月19日(土)～6月22日(日)

動き出す絵画、止まらない驚き

**Ishida Takashi:**  
Between Tableau and Window

石田尚志  
絵と窓の  
間

2025.4.19 Sat. - 6.22 Sun.

「石田尚志 絵と窓の間」展 メインビジュアル

開館時間：午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで) 休館日：水曜日 観覧料：一般800円、学生・65歳以上・団体(10名以上)600円 ※障害者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1名は無料 ※5月5日(日)「こどもの日」、6月15日(日)「多摩女子の日」は無料  
主催：アーツ前橋、読売新聞社、美術館連絡協議会 協賛：タカ・インギャラリー  
助成：公益財団法人花王芸術・科学財団  
後援：上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばしCITYエフエム、前橋商工会議所  
高校生以下無料 | 1Fギャラリーは観覧無料

[From] 10:00-18:00 (Admission until 17:00) [Closed] Wednesday [Admission] Adults: 800 yen, University students, 65+ years old, Mochiba, The Yamagata Shimbun, The Japan Association of Art Museums [Cooperation] Taka Art Gallery [Organized] The Ken Foundation for Arts and Sciences [Support] THE JOYO SHINBUN, Gunma TV, FM GUNMA, Maebashi City FM



## 概要

石田尚志(いしだ・たかし)は、自ら描いた絵画を連続的に撮影する手法(ドローイング・アニメーション)で制作した映像作品により、1990年代から国内外で評価されてきました。(令和6年度(第75回)芸術選奨文部科学大臣賞受賞)

石田の作品は、絵画がもつ色彩や筆致の豊かさと、黎明期の映画がもたらした「イメージが動く驚き」をあわせ持ち、両者が共有する「光」を起点に、抽象絵画の形象を疾走感のある変容のうちに映し出します。

映像によるインスタレーションや立体造形への展開を経て、近年の石田は約30年ぶりに再びキャンバスに絵筆を走らせ、空間と時間を“静止した平面”に描き表すことに取り組んでいます。2015年以来の大規模な個展となる本展では、代表作と新作を中心に、初公開の作品も含め約80点の作品を紹介し、石田尚志の仕事を再考します。

## 開催概要

- 【展覧会名】 石田尚志 絵と窓の間
- 【会 期】 令和7年4月19日(土)～6月22日(日) 56日間
- 【会 場】 アーツ前橋 ギャラリー
- 【開館時間】 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)
- 【休 館 日】 水曜日
- 【観 覧 料】 一般800円/学生・65歳以上・団体(10名以上)600円/高校生以下無料  
※障害者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1名は無料  
※5月5日「こどもの日」(月・祝)、6月15日(日)「前橋市 多様な学びの日」  
は無料
- 【主 催】 アーツ前橋、読売新聞社、美術館連絡協議会
- 【助 成】 公益財団法人 花王芸術・科学財団
- 【協 力】 タカ・イシイギャラリー
- 【後 援】 上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばし CITY エフエム、  
前橋商工会議所

## 本展の見どころ

### 動き出す絵画、止まらない驚き！

線を描いては1コマずつ撮影することを繰り返すというドローイング・アニメーションの手法で、独自の映像作品を生み出してきた石田尚志。本展は、約10年ぶりの大規模個展として、昨年より神奈川県立近代美術館 葉山、アーツ前橋、高松市美術館で順次開催しています。アーツ前橋では、本展のために制作された新作《夜の海》(2024年)を大型LEDパネルのスクリーンで上映。昨年葉山で公開制作された新作映像を当館で初公開するほか、初期の《部屋／形態》(1999年)をはじめとする代表作をご覧ください。

(映像作品の上映時間の合計は約90分)

### 10代の作品から最新作まで、石田尚志の「絵画」を再考

独学で油彩画を始め、映像制作や映像を含む空間インスタレーションの作品を経て、2010年代末から再びキャンバスに向かっている石田尚志。10代前半の油彩画、近年の展開を啓いた2019年の《弧上の光》、さらに最新作の油彩画を通じて、「画家」としての石田を再考します。また、40メートル超のロール紙に描かれた、石田作品の特徴のひとつ「絵巻」の原点となる貴重な初期作《絵馬》(1990年)などを初公開します。

### アーツ前橋内外で実施する多彩な関連企画

前橋文学館特別館長であり、1970年代以降の日本の実験映像を牽引した映像作家である萩原朔美と石田尚志とのトーク+上映会(会場:前橋文学館)、石田が影響を受けた映像作品や交流のある作家たちの作品を石田自身がセレクトした特別プログラムの上映(会場:前橋シネマハウス)、さらに本展会期中の5月11日からは、複合施設「まえばしギャラリー」内のギャラリーで石田の個展も開催(会場:タカ・イシイギャラリー 前橋)。複数のアートのスポットが集中するアーツ前橋周辺を周遊しながら関連企画をお楽しみいただけます。

### 石田 尚志 (いしだ・たかし)

1972年東京都生まれ。1990年より本格的な絵画制作、1992年頃より映像制作を始め、《部屋／形態》(1999)でイメージフォーラム・フェスティバル1999特選受賞。愛知芸術文化センター委嘱映像作品《フーガの技法》(2001)等で注目を集める。2007年、五島記念文化賞美術新人賞受賞。2025年、芸術選奨文部科学大臣賞受賞。多摩美術大学教授。

## プレスレビュー

- 【期 日】 令和7年4月18日（金）  
【時 間】 14:00～18:00（※最終入場時間は17:30）

※出品作家と担当学芸員が作品を紹介します。  
参加ご希望の方は、右のQRコードもしくは  
以下 URL からお申込みください。

<https://logofom.jp/form/dWZu/955016>



## 関連イベント

### （1）トーク「石田尚志の芸術について」

- 【日 時】 5月18日（日）午後2時～午後3時  
【出 演】 夏可君（キュレーター・哲学者／中国人民大学教授）×石田尚志、南條史生  
（アーツ前橋特別館長）  
【会 場】 アーツ前橋 スタジオ  
【定 員】 40名（事前申込）  
【参加費】 無料 ※当日の観覧券をご提示ください  
【申込方法】（4月19日午前10時より）HPの専用フォームからお申込みください。

### （2）トーク+上映会

- 【日 時】 6月7日（土）午後4時～5時30分  
【出 演】 萩原朔美（映像作家／前橋文学館特別館長）×石田尚志  
【会 場】 前橋文学館 3F ホール  
【定 員】 100名（事前申込）  
【参加費】 無料  
【申込方法】（4月19日午前10時より）HPの専用フォームからお申込みください。

### （3）映像プログラム

石田尚志が影響を受けた映像作家や交流のある作家たちの作品を自作も交えてセレクトした特別プログラム。

- 【日 時】 6月8日（日）午後2時～4時  
【上映作品】 石田尚志「絵巻」（1995年）  
相原信洋「STONE」（1975年）  
黒坂圭太「変形作品第5番〈レンブラントの主題による変形解体と再構成〉」（1986年）  
折笠良「水準原点」（2015年）

牧野貴・石田尚志「光の絵巻」(2011年)ほか

\*黒坂圭太、牧野貴と石田尚志とのアフター・トークを予定

\*プログラムの詳細は決まり次第 HP でお知らせします

【会場】前橋シネマハウス (3F アーツ前橋上)

【定員】50名 (事前申込)

【参加費】無料 ※当日の観覧券をご提示ください

【申込方法】(4月19日午前10時より) HP の専用フォームからお申込みください。

#### (4) 学芸員によるギャラリートーク

【日時】5月6日(火・休)、6月15日(日) 午後2時～午後3時

【会場】アーツ前橋 ギャラリー

【対象】どなたでも (事前申込)

【参加費】無料 ※当日の観覧券をご提示ください

【申込方法】(4月19日午前10時より) HP の専用フォームからお申込みください。

#### (5) おしゃべりアートデイズ

アーツナビゲーターとともに、気づいたことや感じたことなどをおしゃべりしながら鑑賞するプログラム (展示中の2作品 所要時間約40分)

【日時】5月10日(土)、6月14日(土) 午後2時～

【会場】アーツ前橋ギャラリー

【定員】各回5名程度 (事前申込)

【参加費】無料 ※当日の観覧券をご提示ください

【申込方法】(4月19日午前10時より) HP の専用フォームからお申込みください。

※イベントの内容は変更になる場合があります。下記の展覧会 HP で最新情報をご確認ください。

<https://www.artsmaebashi.jp/?p=21277>



#### 関連展示

「石田尚志展 (仮)」

会期：5月11日(日)～6月22日(日)

会場：タカ・イシイギャラリー 前橋 (まえばしガレリア ギャラリー1)

営業時間：午前11時～午後7時

定休日：月・火・祝祭日

TEL：027-289-3521

広報用画像

【1】



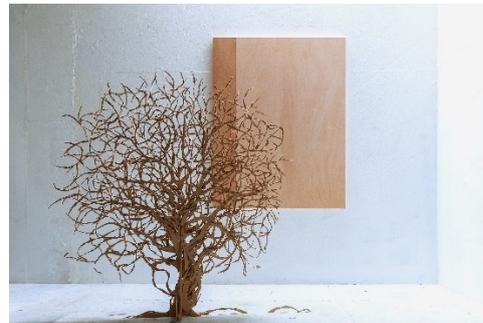
【2】



【3】



【4】



【5】



【6】



【7】



【8】



【9】



## 広報用図版

広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。

ご希望の場合は、こちらの URL からお申込みください。

<https://logoform.jp/form/dWZu/955058>

※お申込み後に、ダウンロード用の URL と ID・PASS をお送りします。



### 記事掲載についてのお願い

※掲載にあたっては、展覧会名と会期を表記してください。

※画像等を掲載する場合は、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。

※掲載記事や VTR は、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。

※取材及び収録等の際は、必ず事前にお問い合わせください。

※画像の使用は本展覧会の広報目的に限り、個人ブログ等への掲載や鑑賞等を目的とする場合には提供できません。

番号	キャプション・クレジット
【1】	《絵と窓の間》2018年 ©Ishida Takashi
【2】	《部屋／形態》1999年 ©Ishida Takashi
【3】	《REFLECTION》2009年 ©Ishida Takashi
【4】	《庭の外》2022年 ©Ishida Takashi
【5】	《同じ大きさの窓》2023年 ©Ishida Takashi
【6】	《夜の海》2024年 ©Ishida Takashi
【7】	神奈川県立近代美術館葉山での新作制作風景
【8】	神奈川県立近代美術館葉山での新作制作風景
【9】	アーツ前橋「石田尚志 絵と窓の間」展 メインヴィジュアル

## お問い合わせ

### アーツ前橋

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課

担当：上田(広報担当)、庭山(学芸担当)

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL：027-230-1144 FAX：027-232-2016

URL：https://www.artsmaebashi.jp/

Email：[press@city.maebashi.gunma.jp](mailto:press@city.maebashi.gunma.jp)

## 交通案内

### [公共交通機関]

JR 前橋駅から徒歩約 10 分

上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約 5 分

JR 高崎駅から西口 1 番のりばから路線バスに乗車（前橋駅前行）約 35 分 「本町」下車、徒歩約 2 分

JR 渋川駅から駅前 1 番のりばから路線バスに乗車（前橋駅行）約 40 分 「本町」下車、徒歩約 2 分

### [自動車]

関越自動車道 前橋 IC から車で約 15 分

※**P**マークの駐車場のご利用に関しては、駐車券に 4 時間無料の割引処理をいたします。

